

第2回宇治市総合計画審議会会議結果要旨

日時：平成29年8月1日（火）18時～20時15分

場所：宇治市議会棟3階第3委員会室

1. 開会（事務局から連絡事項）

- ・欠席委員報告
- ・委員の交替（委嘱）

10 2. 専門部会の所属指名について

- ・宇治市総合計画審議会設置条例第8条に基づき委員長による専門部会の設置と指名（委員からの質疑）

Q. 専門部会全部に出席したい。審議会で議論することが基本と考えるが最後1回のみとなっており、他の専門部会に意見ができないのであれば全部出席したいが如何か。

A. これまでも規定はないが1人1部会として運用しており、今回もその運用を図りたい。部会制の趣旨は、少人数により議論を十分に行うことと専門的見地を踏まえた適任者に議論をして頂くことがある。各委員に過大な負担を掛けないということもある。担当の専門部会以外についても意見を述べる機会をつくる

20

というのは重要な発言ではあるが、原則として各委員1部会に所属して頂くということで委員長が指名している。

原則的に各専門部会で議論した内容を全体の審議会にて確認する。専門部会を実施後、中間報告的なことを全体の審議会ですれば理想である。

Q. 各部会で審議内容を議事録等で他の専門部会に所属する者が見ることは可能か。

A. 部会での確認後、部会以外の審議会の委員にそれぞれの部会の状況を共有していく。

3. 第3期中期計画策定方針について

- ・第5次総合計画第3期中期計画策定資料の構成の説明
- ・第3期中期計画の方針についての説明

30

（委員からの質疑）

Q. 重点項目①安全・安心のまちづくりの河川改修は大分類5ではないか。

A. 横断的施策でもあるが防災での観点で記載している。都市景観等まちの魅力の観点で大分類5においても河川改修を議論して頂く。

4. 第2期中期計画総括（中間まとめ）について

- ・第2期中期計画総括（中間まとめ）の説明

(委員からの質疑)

Q. 小分類「商業の振興」の取組の方向「創業への支援」の評価内容において、宇治市と京都信用保証協会、日本政策金融公庫、宇治商工会議所それぞれ団体の強みを活かした創業支援ネットワーク事業は創業から支援するものであり追加してほしい。現況と課題の変化において、「補助金に頼らない自立した商店街を目指します。」と表現があるが、補助金に頼り過ぎている商店街があるという前提に書かれている。およそ30年前から店舗数が7割減少しており、補助金を出してでも魅力ある商店づくりを応援すべきで修正願いたい。

10

A. 取組の方向は多くの事業で構成しており、その中から抽出している。評価内容について検討していきたい。

それから、現況と課題の変化の表現については、改めて検討していきたい。

Q. 第2期中期計画総括は案となっており、これからの議論を踏まえて検討していくものか。また、各総括表の各年度に対応する目標数値が設定されていたのか。第3期中期計画の作成に当たって、年度ごとの目標数値を設定するのか。目標値に誤りがあるので修正すべき。

20

A. 誤りについては当方の不手際であり修正する。目標値については28年度及び29年度が見込値であり案として今後時点修正するものとして考えている。年度毎に数値があるものが少なく、矢印で表現させているものが大変多くある。最後の総括では具体的な数字を示す中で、全体の総括という形にさせて頂きたい。

Q. 特別警報が発令された時、有線放送で避難指示ができるように、危険と思われる箇所には放送設備を設置してもらうようにしてほしい。

A. 地域防災体制の確立などの項目に現況と課題の変化または総合評価で表現ができるか危機管理を担当している部門と調整したい。

Q. 第1期中期計画からの流れが見えない。社会ニーズが変わって課題も変わっていくが、これまで全体の流れからの第3期中期計画の方向性の基礎資料にはなっていない。第1期中期計画との関連性、例えば第2期中期計画と比較してできた事項、できなかった事項があれば議論に役立つと考える。計画間の連動性を評価をする資料を見たことがない。

30

A. 第1期中期計画も同様の総括をしており、全てについて議論するのは難しいと考える。例えば指標値・目標値について第1期中期計画から継続して指標値として扱っているものもある。当初からどのように変わっているかの資料のつくり方はでき、表現を含めて検討させて頂く。

Q. 小分類「公共交通機関の整備促進について、「自動車交通から公共交通機関への利用促進を図るため、公共交通機関の利用環境及びサービスの向上を促進します。」と目標があるが、バス路線の拡充に向けて取り組めていないのではないか。

A. 市内の公共交通にあり方については検討していく必要がある。近隣市町村とは違う宇治市の地域事情もあり、それらを踏まえて、別途、専門的な審議会等で議論していく課題ではないかと考えている。

5. 第3期中期計画施策体系（案）について

・第3期中期計画施策体系（案）の説明
（委員からの質疑）

Q. 重点的施策について完成した冊子では分かるようになっているのか。総合計画は総花的であるので、市として何をするのか、市民として何をしなければならないのか分かるような工夫が必要と考える。

10 A. これまでの状況等を踏まえた方向性として、重点的に取り組むという方向性を示したもので、小分類それぞれ相互的に取り組んでいく必要があり、小分類ごとについてはそれぞれ並列的に表現している。基礎自治体は様々な事業があり、総合計画を見ても良く分からないということがあるのはご指摘のとおりである。重点的な施策が将来的に見て妥当か、今後、部会等でも議論頂きたい。

Q. 大分類4教育の分野で変更がないが検討したのか教えてほしい。

A. 教育についても課題は様々あり、それぞれの小分類ごとに課題は現況と課題の変化及び総合評価の中で記載させて頂いているが、枠組としては現在の小分類の中で分けられるということで、施策体系としては変更していない。

20 Q. 中分類「行政改革・適正な行政運営の推進」で「地方主権の確立」がなくなり、行財政運営が最初に移動するのが違和感ある。「公共施設の適正化」も項目出しをしないといけないのか疑問。

A. 全て重要な項目ではあるので、具体的に小分類の中に位置付けていきたいと考えており、小分類のそれぞれのタイトルとしての表現について、頂いた意見も含めて、専門部会でも議論頂きたい。

Q. 今後20年間の人口推計のみでなく、もっと長期的に物事を判断する必要があると思うので50年後の人口推計は整っているか。

A. ベースとしている国立社会保障・人口問題研究所の基礎データをもとに算出しており、技術的にも宇治市で今、最新のものでは難しいという状況である。

30 Q. 健康の分野で健康を維持するために投資する予算とそれから、健康を害した結果、必要となる予算がある。市の予算配分の比率はどうか。健康づくりへの投資は健康寿命の増進になるものであり、これらに掛かる予算付けが分かるようにしてほしい。

A. 部会でも議論にはなると思うが、予算の示し方については計画の中には予算を幾らにするとか出てこない。重点的に取り組んでいるから予算額が大きくなるとは限らないが、資料等で今後、どのような特徴があるのかを市民に分かりやすくすいように工夫していく。

6. 第3期中期計画小分類毎の現況と課題（案）について

- ・第3期中期計画小分類毎の現況と課題（案）の説明
（委員からの質疑）

Q. AI及びICTについて、これから5年、10年で具体化してくるものと考えているので、総合計画の中でも方向性を少しでも頭出ししておく必要がある。そういったことを各専門部会で議論してもらいたい。

A. 「行政情報化の推進」の現況と課題にはICTの活用による市民サービスの向上等について表現はさせて頂いている。教育の分野でも「ICTを効果的に活用した」ということで表現はさせて頂いている。それ以外の分野では、具体的にICTということで記載しているところはなかったかと思うので、それぞれの分野で議論頂ければと考えている。これにより先導的というか先進的な取組を始められるような計画になればと思う。

10

Q. 財政については説明があるのか。

A. 今後、財政見通しを示していく。財政調整基金など今後、正確な金額を示すようにする。

7. その他

- ・今後のスケジュール

Q. 傍聴は可能か。

A. 可能である。全専門部会の日程を皆さんに案内するようにする。

20

8. 閉会

宇治市議会（全員協議会）（8月15日）における意見要旨

宇治市議会全員協議会において、8月1日開催の宇治市総合計画審議会へ提出した資料内容について報告を行い、議員よりご意見をいただきました。専門部会での議論の際に参考にしていただくため報告いたします。

◆意見一覧

【全体事項】

- ・市の評価が曖昧である。計画通りに成果が挙がっているのか。定量的で横串的に評価するように要望する。
- ・総括（中間まとめ）の資料の評価内容にマイナス評価がない。
- ・行政改革、観光、都市整備、教育の分野それぞれどのように評価して方向性をどのように考えているのか聞かせて頂きたい。
- ・市民が求めているのは生活が良くなったと実感できることである。目に見えて分かる成果がないといけない。ゴールや納期をしっかりと示すのが当たり前である。
- ・総合計画は財政的裏付けを財政見通しで示し進めているが、第2期中期計画を当初示した時と現状のギャップはどれくらいあるのか聞かせて頂きたい。
- ・総合計画審議会委員の方々にも、財政状況等をしっかりと示し、十分なディスカッションができるようにしてもらいたい。
- ・選択と集中という中の優先順位の部分を分かりやすい見せ方も含めて検討して頂きたい。
- ・全体的に見て関連計画がどのように合わさっていくか分かる方が良い。全体としてどのように判断しているのか、弱いところに連携して進めていく観点での総合評価が必要と考える。

【大分類1】

- ・（1-1-1）温室ガスの目標値・指標値の達成は困難ではないか。風力発電などエネルギーの地産地消など市民と一緒に可能性を探ることなど具体的に記載すべき。
- ・（1-2-1）防災のところで土砂災害の記載がない。土砂災害に特化した方針を計画に盛り込むべき。土砂災害の避難勧告がでて避難する人が少ない課題があり、それを記載すべき。
- ・（1-2-2）消防署について、総括の総合評価に西署の老朽化等について記載されていないが、西署については公共施設等総合管理計画において建替えを含め検討して頂きたい。

【大分類2】

- ・（2-1-1）地域コミュニティの施策について総合的にまとめていく必要がある。
- ・（2-2-1）文化センター今後のあり方や文化行政について、文化の振興、施設の連携強化、民間活力の手法の検討、総合的、根本的見直しなどが記載されているが、将来的なあり方ということも含め、中央公民館と文化センターの連携についても認

識してもらいたい。

- ・(2-3-1) 農業の担い手不足や耕作放棄地の課題について、市道整備が耕作の委託化につながるという例もあるが、そのような課題認識をしているか。
- ・(2-3-3) 民有林の保全について、京都府南部豪雨災害を教訓に取り組んで頂きたい。
- ・(2-3-3) 有害鳥獣対策について抜本的な対策が必要である。他の地域で効果があった取組として山の裾刈りがある。相当な労力はかかるが、抜本的な取組が必要である。
- ・(2-4-1) 戦略的産業創出については後継者不足やコア人材の発掘の課題があり、また、省人化やAIの模索も必要である。次期総合計画に向けた施策として積極的に取り組んでいくべき。また若者支援についても明記すべき。

【大分類3】

- ・(3-1-1) 若者支援についてはノート引きこもりの課題について明記すべき。
- ・(3-1-1) 総合福祉会館について、老朽化を踏まえた対策第3期中期計画の中で具体的に盛り込んでもらいたい。
- ・(3-4-2) 保育ニーズは今後減っていくとされていたが、ここでは保育ニーズは増大するとなっている。保育ニーズが増大するのであれば、保育所増設が必要であり、中期計画に盛り込んで頂きたい。
- ・(3-4-2) 目標値・指標値については国定義後の指標しか入っていない。実体を踏まえた数値も合わせて両方の数値を入れるべき。

【大分類4】

- ・(4-1-1) 中学校給食について第3期中期計画に盛り込むべき。期限を決めて実施すべき。
- ・(4-1-2) トイレ改修はいつまでに完了するのか。第2次学校施設整備計画の中で実施すべきであり残っている期間で実施していくべき。

【大分類5】

- ・(5-2-1) 太閤堤整備が市民生活の向上にどのように結び付くのか。ブランド価値が市民生活の向上に繋がるのか。財源は市民生活に使うべき。
- ・(5-3-2) 公共交通の検討とあるが交通弱者が増えている中、早期に対応を検討し、計画の中に盛り込むべき。
- ・(5-3-2) 計画では公共交通のあり方とあるが、市長マニフェストにあった公共交通体系の言葉がない。公共交通体系としっかり記載すべき。地域では買い物や公共施設への移動できないことが課題。これらの視点で公共交通体系の数値目標を具体的に出すべき。
- ・(5-3-2) 公共交通のJRの表記はあるが近鉄京都線の立体交差化の促進についてどう評価しているのか。小倉地域の交通渋滞や将来に向けての都市整備の観点から京都府への要望が必要である。

【大分類6】

- ・(6-3-3) 窓口サービスにおいて、近隣自治体ではワンストップ対応や職員が動いて対応するなどしており、窓口サービスの向上について記述すべき。

施策体系別目標値・指標値の推移

資料④

大分類	中分類	小分類	目標値・指標値	第1期中期計画			第1期中期計画			第2期中期計画			第2期中期計画				
				当初計画			実績	実績	見込	当初計画			実績	実績	見込	見込	
				現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成25年度)	将来展望	平成23年度	平成24年度	平成25年度	現状値 (平成24年度)	第2期計画値 (平成29年度)	将来展望	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
1	環境保全対策の推進	1 地球環境対策の推進	宇治地域の温室効果ガスの削減目標 (排出量の目標)	90.2万t-CO2 (平成22年度)	81.2万t-CO2 (平成24年度)	↘	84.7万t-CO2 (平成22年度)	↗	↗	92.1万t-CO2 (平成22年度)	↘	69.1万t-CO2 (平成35年度)	104.5万t-CO2	-	-	-	
			宇治市の事務・事業から排出される 温室効果ガスの削減目標 (排出量の目標)	13,784t-CO2 (平成22年度)	12,406t-CO2 (平成24年度)	↘	13,529t-CO2 (平成23年度)	↘	↘	14,832t-CO2 (平成23年度)	14,090t-CO2	↘	15,390t-CO2	14,695t-CO2	-	-	
		2 環境保全対策の強化	京滋バイパス(福角)大気測定局での 大気汚染に関する環境基準の達成状況	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
			自動車騒音の環境基準の達成状況	69%	↗	↗	77%	-	-	69.2%	↗	↗	76.9%	76.9%	84.6%	↗	
			ダイオキシンに関する環境基準等の 達成状況	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
			公害苦情の年度内解決率	76.2%	↗	↗	73.5%	75.0%	-								
		3 環境美化及び住宅周辺の 環境整備の推進	環境美化活動の 参加延べ人数	3,400人	↗	↗	3,577人 (クリーン宇治 運動含む)	2,088人 (クリーン宇治 運動含む)	-	2,088人	↗	↗	2,104人	1,654人	2,457人	2,088人	
		4 ごみ・し尿の適正処理の推進	可燃ごみに含まれる 不燃物の重量割合 (乾燥重量ベース)	6.8%	↘	↘	5.7%	4.4%	4.0%	4.4%	↘	↘	5.27%	5.65%	↘	↘	
		5 ごみの減量化の推進	家庭系ごみ(可燃ごみ・不燃ごみ) 1人1日あたり平均排出量	528g	↘	504g (平成30年度 末)	519g	504.3g	504g	504.3g	↘	504g (平成30年度)	479g	450g	↘	↘	
			事業系ごみ1日あたり 平均排出量	33.6t	↘	32.6t (平成30年度 末)	33.8t	34.5t	33.5t	34.5t	↘	32.6t (平成30年度)	37.0t	37.4t	↘	↘	
	リサイクル率		24%	↗	28% (平成30年度 末)	21.1%	21.1%	23.0%	21.1%	↗	28% (平成30年度)	20.6%	22.8%	↗	↗		
	2 安全・安心なまちづくりへの対応	1 安心・安全なまちづくり	宇治市の住宅の耐震化率	81% (平成20年1 月)	↗	90%以上 (平成27年度 末)	↗	↗	↗	84.6%	90%以上 (平成27年度)	↗	-	86.1%	-	87.5%	
			市有建築物の耐震化率	71% (平成20年度)	↗	90%以上 (平成27年度 末)	↗	↗	↗	84.4%	90%以上 (平成27年度)	↗	-	93.0%	-	93.0%	
			自主防災組織の組織率	56%	75%	90%以上	63%	65%	67%	65%	75%	↗	68.9%	69.9%	71.7%	75.0%	
		2 消防・救急の充実	町内会・自治会等への防火啓発	306回	350回	↗	500回	559回	500回	559回	560回	→	517回	624回	626回	600回	
			普通救命講習の実施	16,773人	6,000人 (年間2,000 人)	↗	1,510人	1,678人	2,000人	1,678人	2,000人	↗	1,969人	2,191人	1,886人	2,000人	
			住宅用火災警報器の普及	55%	100%	100%	81.5%	85.5%	90%	86%	100%	100%	74%	74%	78%	80%	
		3 宇治川治水対策の推進	参考 【宇治川整備計画:国】 塔の島地区改修	実施	実施	平成27年度 目途に完成	実施	実施	平成27年度 目途に完成	実施	平成27年度 目途に完成	平成27年度 目途に完成	実施	実施 平成30年度 目途に完成	実施 平成30年度 目途に完成	実施 平成30年度 目途に完成	
			参考 【宇治川整備計画:国】 堤防強化の実施	1.4km (宇治市域分 0.4km)	↗	3.5km (10力年 を目標)	2.9km	2.9km	2.9km	2.9km	↗	3.5km (平成30年度 目標)	3.1km	3.5km (整備完了)	-	-	
			参考 【宇治川整備計画:国】 天ヶ瀬ダム再開発事業	実施	実施	平成27年度 目途に完成	実施	実施	平成27年度 目途に完成	実施	平成27年度 目途に完成	平成27年度 目途に完成	実施 平成30年度 目途に完成	実施 平成30年度 目途に完成	実施 平成30年度 目途に完成	実施 平成30年度 目途に完成	
4 災害復旧の推進		事業の進捗率								-	100%	100%	概ね 完了	100%	100%	100%	

大分類	中分類	小分類	目標値・指標値	第1期中期計画			第1期中期計画			第2期中期計画			第2期中期計画						
				当初計画			実績	実績	見込	当初計画			実績	実績	見込	見込			
				現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成25年度)	将来展望	平成23年度	平成24年度	平成25年度	現状値 (平成24年度)	第2期計画値 (平成29年度)	将来展望	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
2	ゆたかな市民生活ができるまち	1	住民自治の推進	1	地域コミュニティの育成	集会所利用件数	19,186件	↗	↗	19,311件	19,199件	19,311件	19,199件	↗	↗	19,425件	18,585件	19,226件	19,000件
				2	市民参画・協働の推進	町内会・自治会加入世帯数	54,895世帯	→	→	55,084世帯	55,046世帯	55,046世帯	55,029世帯	→	→	54,632世帯	54,231世帯	53,842世帯	53,500世帯
		2	市民文化の創造	1	市民文化の創造・発展	市民文化芸術祭の参加・入場者数	13,639人	↗	↗	11,562名	11,234名	12,000名	11,234人	↗	↗	12,058人	9,389人	8,086人	8,000人
						源氏ろまん事業参加者数	23,900人	↗	↗	20,606名	21,762名	24,300名	21,762人	↗	↗	21,504人	21,669人	20,822人	23,000人
						文化会館使用料助成件数	21件	↗	↗	18件	21件	25件							
		3	農林漁業・茶業の振興	1	農業の振興	農林まつり入場者数	3,500人	↗	↗	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	↗	↗	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人
						あさぎり市の出店者数	12組	↗	↗	12組	17組	17組	17組	↗	↗	17組	17組	17組	17組
						＜参考＞ 転作に伴う奨励作物の出荷量 (普通作付け分を含む)	130t	↗	↗	123t	123t	123t	123t	↗	↗	-	-	98t	-
						農業経営を行う法人数							5	↗	↗	2	4	4	5
				2	茶業の振興	茶生産量	64.3t	↗	↗	65.3t	62.8t	62.8t	63.6t	→	→	64.3t	64.5t	64.1t	64.3t
						茶品評会出品点数	68点	↗	↗	61点	69点	70点	69点	↗	↗	77点	85点	83点	83点
		茶品評会入賞点数	34点			↗	↗	27点	26点	35点	26点	↗	↗	28点	40点	43点	43点		
		3	林業・漁業の振興	保全する森林面積	3,377ha	→	→	3,377ha	3,377ha	3,377ha	3,373ha	→	→	3,365ha	3,365ha	3,365ha	3,365ha		
				松クイムシ等 森林害虫対策面積	3.4ha	↗	↗	3.4ha	3.4ha	3.4ha	3.4ha	↗	↗	3.4ha	3.4ha	3.4ha	3.4ha		
				稚魚放流量	113千匹	→	→	112千匹	108千匹	112千匹	108千匹	→	→	72千匹	61千匹	60千匹	60千匹		
		4	商工業・観光の振興	1	商業の振興	＜参考＞ 卸・小売業の商店数 (平成19年度)	1,529店	→	→	1,529店 (平成19年度)	1,529店 (平成19年度)	1,529店 (平成19年度)	1,312店	→	→	1,283店	-	-	-
						＜参考＞ 卸・小売業の従業者数 (平成19年度)	12,348人	→	→	12,348人 (平成19年度)	12,348人 (平成19年度)	12,348人 (平成19年度)	11,424人	→	→	11,578人	-	-	-
						卸・小売業の 年間商品販売額 (平成19年度)	2,346億円	↗	↗	2,346億円 (平成19年度)	2,346億円 (平成19年度)	2,346億円 (平成19年度)	1,697億円	↗	↗	2,271億円	-	-	-
				2	工業の振興	製造品出荷額等 (平成20年度)	6,788億円	↗	↗	5,139億円 (平成22年度)	↗	↗	5,139億円 (平成22年度)	↗	↗	4,876億円 (平成24年度)	5,000億円 (平成25年度)	4,959億円 (平成26年度)	-
						助成対象指定企業数	28件	↗	↗	31件	33件	↗	33件	↗	↗	34件	34件	36件	36件
						雇用創出助成対象者数	54人	↗	↗	77人	84人	87人	82人	↗	↗	90人	92人	95人	98人
				3	観光の振興	観光入込客数 (平成21年)	501万人	↗	↗	486万人 (平成23年)	472万人 (平成24年)	→	472万人 (平成24年)	↗	↗	5,201,764	5,598,011	5,587,147	未
						観光消費額 (平成18年度)	3,451円/人	↗	↗	3,432円/人 (平成23年度)	3,432円/人 (平成23年度)	↗	3,432円/人 (平成23年度)	↗	↗	なし	なし	なし	動向調査結果を反映
						観光滞在時間 (平成18年度)	2時間54分	↗	↗	3時間21分 (平成23年度)	3時間21分 (平成23年度)	↗	3時間21分 (平成23年度)	↗	↗	なし	なし	なし	動向調査結果を反映
		5	勤労者福祉・消費生活の向上	1	勤労者福祉の向上	＜参考＞ 【ハローワーク宇治管内】 有効求人倍率 ＜参考＞	0.43 (年間平均)	↗	↗	0.62 (年間平均)	0.70 (年間平均)	↗	↗	↗	↗	1	1.18	1.22	1.22
						【城南地域職業訓練センター】 職業訓練講座受講者数 ＜参考＞	275人	↗	↗	209人	409人	↗	409人	↗	↗	226人	220人	161人	220人
				2	消費生活の充実	消費相談件数	1,194件	↘	↘	1,009件	955件	↘	955件	↗	↗	1,158件	1,055件	1,064件	1,080件
		消費生活展入場者数 (平成20年度)	1,500人			↗	↗	-	1,100人	-	1,100人	↗	↗	1,000人	-	800人	-		
		6	人権尊重社会の実現	1	人権教育・啓発の推進	人権教育・啓発指導者 養成研修修了者数	-	10人	40人	5人	7人	10人	7人	20人	40人	12人	13人	13人	15人
						コミュニティワークうじ館・こはた館 利用者数	26,844人	↗	↗	32,789人	31,571人	33,000人	31,571人	↗	↗	35,906人	34,270人	32,846人	35,000人
7	男女共同参画社会の形成	1	男女共同参画の推進	各種審議会等における 女性委員の登用率	27.9%	↗	↗	29.2%	30%	30%	28.4%	↗	↗	28.6%	28.3%	28.7%	28.7%		
				男女共同参画支援センター 活動団体数	44団体	↗	↗	41団体	42団体	43団体	43団体	↗	↗	48団体	45団体	50団体	50団体		
				男女共同参画支援センター 利用者数	35,360人	↗	↗	39,562人	35,413人	38,786人	35,413人	↗	↗	41,974人	45,528人	48,692人	48,692人		

大分類	中分類	小分類	目標値・指標値	第1期中期計画			第1期中期計画			第2期中期計画			第2期中期計画							
				当初計画			実績	実績	見込	当初計画			実績	実績	見込	見込				
				現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成25年度)	将来展望	平成23年度	平成24年度	平成25年度	現状値 (平成24年度)	第2期計画値 (平成29年度)	将来展望	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
3	健康でいきいきと暮らせるまち	1	地域福祉の推進	1	地域福祉活動の推進	宇治ボランティア活動センター登録者数	958人	↗	↗	949人	959人	969人	43団体 959人	↗	↗	47団体 990人	47団体 1049人	46団体 863人	46団体 900人	
						学区福祉委員数	1,806人	↗	↗	1,766人	1,738人	1,738人	1,738人	→	→	1,546人	1,564人	1,533人	1,550人	
		2	健康づくりの推進	1	健康づくりの推進	くうー茶ん>連絡会加入団体数	12団体	↗	↗	12団体	12団体	12団体	12団体	12団体	↗	↗	11団体	11団体	13団体	14団体
						食生活改善推進員若葉の会会員数	82人	↗	↗	61人	78人	100人	78人	↗	↗	82人	62人	51人	42人	
			2	保険・医療の推進	各乳幼児健康診査受診率	91.5%～ 99.3%	↗	↗	92.1%～ 98.9%	92.1%～ 99.4%	92%～ 98%	92.1%～ 99.4%	↗	↗	93.6%～ 98.2%	95.6%～ 99.3%	94.2%～ 98.8%	94.2%～ 98.8%		
					各種がん検診受診率	4.8%～ 17%	↗	50%	3.5%～ 20.6%	↗	↗	3.8%～ 19.2%	↗	50%	3.4%～ 22.1%	1.6%～ 12.4%	1.6%～ 10.1%	↗		
		3	長寿社会への対応	1	生きがいづくりの充実	老人福祉センターサークル協議会加入者数	590人	↗	↗	505人	488人	446人	488人	↗	↗	438人	404人	362人	367人	
						健康まつり参加者数	421人	↗	↗	347人	419人	450人	419人	↗	↗	102人	115人	120人	150人	
				2	高齢者福祉サービスの充実	認知症あんしんサポーター養成講座参加者数	688人	↗	↗	1,178人	833人	1,350人	845人	↗	↗	928人	1,708人	3,835人	2,300人	
						前期認知症予防教室参加者数	154人	↗	↗	1,914人	1,850人	2,112人								
					地域密着型サービスの整備施設数	18箇所	↗	↗	19箇所	21箇所	22箇所	21箇所	↗	↗	34箇所	35箇所	44箇所	50箇所		
		4	少子化社会への対応	1	総合的な子育て支援の充実	地域子育て支援拠点箇所数	センター型 5 ひろば型 2	↗	センター型 2 ひろば型 7	センター型 2 ひろば型 5	センター型 2 ひろば型 5	一般型 7	センター型 2 ひろば型 5	↗	一般型 10	一般型 7	一般型 8	一般型 8	一般型 8	
						ファミリー・サポート・センター会員数	1,409人	↗	↗	1,470人	1,497人	1,530人	1,497人	↗	↗	1,587人	1,639人	1,572人	1,700人	
						母子自立支援・職業技能訓練資格取得者延べ人数							38人	↗	↗	59人	65人	75人	94人	
				2	保育サービスの充実	保育所(通常保育)の利用者数	3,395人	↗	3,863人 (平成26年度)	3,626人	3,801人	3,897人	3,801人	↗	↗	3,900人	3,895人	3,966人	3,946人	
						待機児童数(各年5月1日) ※国定義務後の値(第2期のみ)	174人 (平成22年度)	↘	↘	108人	108人	89人	23人	0人	↘	0人	13人	8人	7人	
				3	放課後児童育成の充実	育成学級入所児童数 (5月1日現在)	1,423人 (平成22年度)	↗	↗	1,487人	1,537人	1,653人	1,537人	↗	↗	1,766人	1,929人	1,998人	1,983人	
						母子自立支援・職業技能訓練資格取得者延べ人数	12人	↗	↗	28人	38人	52人								
		5	障害者福祉の推進	1	障害者福祉の充実	移動支援利用時間数	34,026時間	↗	↗	39,508.5時間	29,909時間	29,834.5時間								
						日中一時支援利用時間数	32,911時間	↗	↗	62,773時間	65,646時間	67,312時間								
						居宅介護等(訪問サービス)利用時間数	50,542時間	↗	↗	51,915.5時間	61,179.25時間	72,191時間								
						訪問系サービスの利用量							92,538時間	↗	↗	99,542時間	102,122時間	122,152時間	152,502時間	
						通所系サービスの利用量							199,242日	↗	↗	237,229日	253,480日	258,496日	271,198日	
		6	低所得者福祉の充実	1	低所得者福祉の充実	就労支援を活用して就労した件数	29件	↗	↗	13件	15件	30件	15件	↗	↗	31件	29件	70件	90件	
						就労支援相談件数	129件	↗	↗	141件	119件	150件	119件	↗	↗	48件	210件	400件	400件	
		7	年金・保険制度の運営	1	年金・各種医療制度の運営	窓口での年金の受付・啓発	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施		
						2	国民健康保険の運営	特定健康診査受診率	26.82%	65%	↗	30.8%	30.9%	35.0%	30.2%	60.0%	↗	31.8%	34.2%	32.0%
				特定保健指導実施率	32.33%			45%	↗	25.4%	26.0%	35.0%	23.6%	60.0%	↗	13.4%	13.4%	13.0%	14.0%	

大分類	中分類	小分類	目標値・指標値	第1期中期計画			第1期中期計画			第2期中期計画			第2期中期計画						
				当初計画			実績	実績	見込	当初計画			実績	実績	見込	見込			
				現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成25年度)	将来展望	平成23年度	平成24年度	平成25年度	現状値 (平成24年度)	第2期計画値 (平成29年度)	将来展望	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
4	生きる力を育む 教育の充実と 生涯学習の推進のまち	1	幼稚園、小・中学校教育の充実	小中一貫教育の実施校	実践的研究 1中学校区 1小学校	全面実施(※) ※9中学校区1 小中一貫校	→	市立全小・中 学校で 全面試行	市立全小・中 学校で 全面実施	引き続き市立 全小・中学校 で全面実施									
				高等学校等への進学率						99.2%	京都府平均 以上	→	98.9%	98.6%	99.2%	99.0%			
				中学校1年生の不安割合						27.4% (平成25年度 数値)	25%以下	↘	28.1%	25.8%	25.4%	25.0%			
			2	学校教育環境の充実	学校施設の耐震化率	63.6%	100%	-	82.20%	90.80%	98.70%	90.8%	100%	100%	99.3%	99.3%	100%	100%	
					学校施設の空調機設置率 (普通教室)	平成22年9月 7校設置	↗	100%	51.60%	71.90%	87.50%	71.9%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
					学校の環境整備							-	↗	↗	↗	↗	↗	↗	
		3	総合的に進める教育の充実	問題行動件数 (小・中学校)	974件	↘	↘	1,080件	1,288件	1,223件									
				問題行動実人数の率 小学校							3.59% (390人)	↘	↘	3.09% (328人)	4.08% (428人)	3.99% (411人)	↘		
				問題行動実人数の率 中学校							13.02% (667人)	↘	↘	12.30% (623人)	9.70% (485人)	10.62% (526人)	→		
				不登校児童・生徒数 (小・中学校)	269人	↘	↘	213人	217人	206人									
				不登校児童出現率 小学校							0.48% (52人)	↘	↘	0.67% (71人)	0.80% (84人)	0.72% (74人)	→		
				不登校生徒出現率 中学校							3.22% (165人)	↘	↘	3.42% (173人)	4.02% (201人)	3.05% (151人)	→		
	2	1	生涯学習の推進	総合野外活動センターの来場者数	97,857人	117,000人	↗	105,622人	97,870人	106,000人	97,870人	102,000人	↗	95,848人	110,013人	111,192人	100,000人		
				生涯学習センター講座等 延べ参加者数	13,662人	14,000人	↗	11,931人	11,270人	10,000人									
				生涯学習センター・公民館事業に 参加協力する市民団体数									226団体	250団体	↗	233団体	230団体	217団体	213団体
				人材バンクの登録件数	127件	↗	↗	125件	144件	150件									
				人材バンクの利用率							25.5%	30%	↗	31.3%	32.1%	34.2%	32.5%		
				図書館の年間総貸出冊数	930,971冊	979,000冊	↗	887,729冊	853,516冊	866,000冊	853,516冊	960,940冊	↗	805,217冊	820,373冊	808,993冊	811,420冊		
		2	スポーツ・レクリエーション の普及	市の主催等による各種スポーツ 大会・教室・ひろば等参加者数	34,000人	38,000人	↗	32,010人	31,431人	35,000人	42,373人	↗	↗	43,199人	39,537人	40,812人	41,000人		
				成人で週1回以上 スポーツをする人の割合	41.7%	↗	50%	-	30.30%	-	30.3%	↗	65%(※) ※国のスポーツ 基本計画の 目標値	47.5% (宇治市ス ポーツ 推進計画参 照)	-	-	-		
		3	歴史資料の充実と 古典文化の普及	歴史資料館 収蔵資料目録の刊行数	11集	15集	映像と画像を 組み合わせた データの集成 と公開(研究 中)	13集	14集	15集	15集	20集	年1冊の刊行 と デジタル化	17集	18集	19集	20集		
				源氏物語ミュージアム 企画展示数	企画展5回	企画展6回	特別企画展の 開催(5年毎)	企画展5回	企画展5回	企画展5回	企画展5回	企画展5回	特別企画展の 開催(5年毎)	企画展5回	企画展5回	企画展5回	企画展5回		
				源氏物語ミュージアム 講座開設数	20講座	25講座	30講座	24講座	25講座	25講座	25講座	25講座	27講座	30講座	24講座	27講座	30講座	32講座	

大分類	中分類	小分類	目標値・指標値	第1期中期計画			第1期中期計画			第2期中期計画			第2期中期計画						
				当初計画			実績	実績	見込	当初計画			実績	実績	見込	見込			
				現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成25年度)	将来展望	平成23年度	平成24年度	平成25年度	現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成29年度)	将来展望	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
5	歴史香るみどりゆたかで 快適なまち	1	みどりの保全・緑化の推進	市街地等における 緑地面積の割合	24.5%	↗	30% (平成32年度末)	24.5%	24.5%	24.5%	24.5% (平成21年度)	↗	30% (平成32年度)	26.02%	26.02%	26.02%	26.02%		
				市民1人あたりの 都市公園の面積	14.01㎡/人	↗	20㎡/人 (平成32年度末)	14.01㎡/人	14.01㎡/人	14.01㎡/人	7.48㎡/人	↗	14.79㎡/人 (平成32年度)	7.56㎡/人	7.6㎡/人	7.6㎡/人	7.6㎡/人	7.6㎡/人	
			公園・緑地の有効活用	植物公園入園者数	114,527人	↗	130,000人	96,807人	105,928人	110,000人	105,928人	↗	130,000人	96,653人	102,970人	95,033人	105,928人		
		2	歴史と景観が調和した まちづくり	1	歴史と調和したまちづくりと 景観の形成	宇治川太閤堤跡の 拠点整備進捗率	0%	45%	100%	↗	↗	↗	推進	推進	完成	推進	推進	推進	推進
						重要文化的景観地区 選定面積	228.5ha	546.7ha	→	228.50%	228.50%	228.50%	228.5ha	520.0ha	520.0ha	228.5ha	228.5ha	228.5ha	228.5ha
				景観計画重点区域面積	520ha	546.7ha	↗	520ha	555ha	→	520ha	555ha	555ha	555ha	555ha	555ha	555ha	555ha	555ha
	2	文化財保護と伝統文化の継承	有形文化財の保存率	100%	→	→	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
	3	快適な都市交通と バリアフリーのまちづくり	1	交通安全とバリアフリーの推進	交通事故件数	974件 (平成21年)	↘	↘	995件 (平成23年)	892件 (平成24年)	↘	892件 (平成24年)	↘	↘	708件	633件	575件	575件	
					バリアフリー計画対象箇所数	2箇所	→	↗	2箇所	→	→								
					バリアフリー基本構想 作成箇所数							2箇所	↗	↗	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	
			2	公共交通機関の整備促進	市内鉄道乗降客数	15万人/日 (平成20年度)	→	↗	14.8万人/日 (平成22年度)	→	→	14.8万人/日	→	→	15.2万人/日	15.0万人/日	15.0万人/日	15.0万人/日	
					主要バス乗降客数	1.2万人/日 (平成20年度)	→	→	1.1万人/日 (平成22年度)	↘	→	1.0万人/日 (平成23年度)	→	→	1.0万人/日	1.0万人/日	1.0万人/日	1.0万人/日	
					バス路線数	58路線	→	→	58路線	→	↘	58路線	↘	↘	53路線	53路線	52路線	52路線	
	4	良好な市街地・ 都市基盤施設の整備	1	良好な市街地の形成	地区まちづくり計画区域面積	0ha	↗	↗	20ha	→	↗	20ha	↗	↗	20ha	20ha	107ha	107ha	
					道路の整備	安全な道路の整備	整備	整備	整備	整備	整備	整備	整備	↗	↗	↗	↗	↗	↗
					既存施設の長寿命化対策(橋梁)								↗	↗	↗	↗	↗	↗	
			3	河川・排水路の整備	市設置の流出抑制施設数	小・中学校 2箇所	↗	↗	小学校 1箇所	中学校 1箇所	中学校 1箇所	小・中学校 4箇所	↗	↗	小・中学校 6箇所	小・中学校 6箇所	小・中学校 7箇所	小・中学校 8箇所	
			4	住宅の整備	良好な住環境整備の推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	
			5	上水道の整備	営業収支比率 (企業固有活動の収益率)	101.1%	↗	↗	103.3%	101.5%	100.1%	101.1%	↗	↗	95.5%	92.9%	99.1%	97.6%	
			有収率 (料金収入水量の割合)	93.0%	93.6%	94.5% (平成31年度)	91.8%	91.2%	91.2%	91.0%	94.2%	94.5% (平成31年度)	91.7%	92.1%	91.2%	92.0%			
	6	下水道(汚水・雨水)の整備	公共下水道普及率 (下水道の整備率)	77.5%	87.0%	平成33年度末 整備完了予定	81.3%	82.1%	87.4%	82.5%	94.3%	整備完了予定	88.4%	91.1%	93.7%	95.1%			
		公共下水道接続率 (水洗化の割合)	80.2%	83.0%	↗	84.6%	85.0%	84.8%	84.9%	86.5%	↗	83.0%	82.4%	82.9%	83.4%				

大分類	中分類	小分類	目標値・指標値	第1期中期計画			第1期中期計画			第2期中期計画			第2期中期計画									
				当初計画			実績	実績	見込	当初計画			実績	実績	見込	見込						
				現状値 (平成21年度)	第2期計画値 (平成25年度)	将来展望	平成23年度	平成24年度	平成25年度	現状値 (平成24年度)	第2期計画値 (平成29年度)	将来展望	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度						
6	信頼される 都市経営のまち	1	市民参加の議会と 情報提供の充実	1	市民参加機会の充実と 情報公開の推進	審議会等の公開実施率	97.7%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
						市民・各種団体・地域の 公共的サービスの実施	各々実施 (行政中心)	各々実施 (新しい方向 性の検討)	各々実施 (行政支援・協 働の促進)	各々実施 (行政中心)	各々実施 (行政中心)	各々実施 (新しい方向 性の検討)										
						分かりやすい 情報の公開・提供	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実
						個人情報保護の 適正な取扱いの実施	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進
			2	2	広報・広聴活動の充実	市政だより	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	
						市ホームページ	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実									
						市ホームページトップページへの 月平均アクセス数								87,600件	↗	↗	65,000件	59,300件	53,600件	↘		
			3	3	行政情報化の推進	京都府共同化システム導入数	12	↗	↗	17	17	17										
						オンライン申請の導入数	3	↗	↗	4	4	4	4	↗	↗	4	4	4	4	4		
						社会保障・税番号制度の 円滑実施								—	実施	実施	連携用ソフト ウェア購入	システム 改修	システム テスト	自治体間 連携		
			2	2	国際化の推進と 平和への貢献	1	国際化・広域交流活動の推進	友好都市等との 市民間交流	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進		
						2	平和への貢献	市民啓発事業の実施	充実	充実	充実	充実	推進	推進	充実	充実	充実	充実	充実	充実	充実	
	3	3	行政改革・適正な 行政運営の推進	1	地方主権の確立	権限移譲に伴う許認可権の拡充	-	拡充	拡充	-	31事務	38事務	31事務	拡充	拡充	38事業	38事業	38事業	38事業			
				2	行政改革の推進	行政改革の推進 (第6次行政改革実施計画の効果額)	約2.6億円	約4億円 (平成24年度)	↗	約13.0億円	約18.0億円	↗	約5.4億円 (第5次行政改 革)	↗	↗	-	-	-	-			
						職員定数の削減 (新たな行政需要等による増員数は 除く)	120名	140名	↗	148名	増員を含めて 5名減	増員を含めて 10名減	増員を含めて 4名増	増員を含めて 30名減	↗	9名減	15名減	14名減	-			
				3	行政サービスの充実	行政サービスの 充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善	充実・改善		
				4	計画的・効率的な 行財政運営の確立	市民への分かりやすい 事業説明	改善	改善	改善	試行	実施	改善	実施	評価	改善	実施	実施	実施	評価			
						市税徴収率の向上	91.99%	95.00% (平成24年度)	↗	92.89%	93.59%	93.81%	93.59%	95.00%	↗	95.29%	95.69%	96.04%	95.95%			
	5	効率的な組織機構の確立と 職員の人材育成	人材育成の推進	推進	推進	推進	計画的効率的 な職員の育成 に取り組んだ	計画的効率的 な職員の育成 に取り組んだ	計画的効率的 な職員の育成 に取り組んだ	計画的、効率的 に職員の育成 に取り組んだ	推進	推進	人材育成基本 方針を策定し、計画的な 職員の育成に取り組んだ	人材育成基本 方針に従い、 職員の育成に取り組んだ	推進	推進						
	6	持続的なまちの発展を 目指した取組の推進	<参考> 全国市区町村の 魅力度ランキング										39位	↗	↗	38位	54位	52位	↗			